

きそ ネット

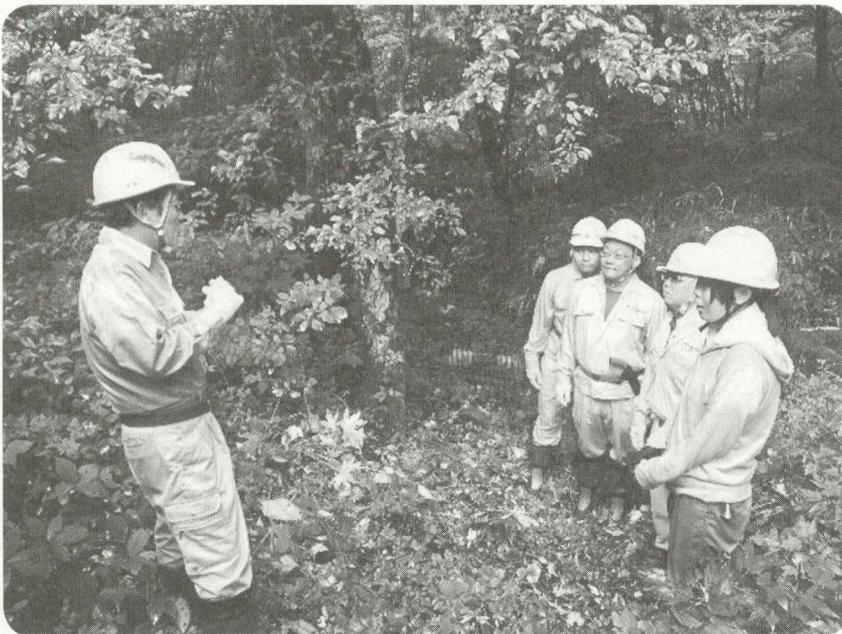


水と緑の
ふるさとづくり

第33号

発行/平成24年9月26日
長野県木曾広域連合

森林ボランティア育成事業を行いました



林作業に携わることが少なく、久しぶりに道具を使われた方もおりましたが、草刈り、下刈り、枝打ち等の作業に一生懸命汗を流していました。

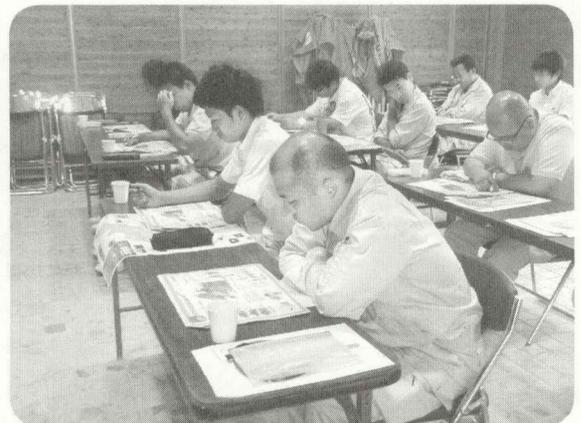
また今年は後継者の育成のため、リーダーの補佐役となるサブリーダーの養成講座も開催しました。森林の成り立ちや、森林作業における危険回避のための対応策などについて学び、11名のサブリーダーが誕生しました。

今後もこうした研修会や整備作業を継続して実施し、下刈りや枝打ち等の作業を通して森林を守ることの大切さをより多くの皆さんに知っていただき、下流域の皆さんとの一層の交流の輪が広がることを願っています。

9月1、2日に王滝村九蔵の「水源の森」で、下流域住民との交流事業の牽引役を担う「森林ボランティアリーダー」の研修会を開催しました。

上下流交流事業の一環として、平成18年から2年間に亘り森林整備ボランティアのリーダー役を養成し、その後、毎年研修会を開催して、ボランティアリーダーとしての技能向上に取り組んでいます。

昨年は台風の影響により中止となったため、研修会は2年ぶりの開催となり、上下流域住民からなるボランティアリーダー23名のうち5名が参加しました。リーダーの中には、日頃は森



CONTENTS

- 議会だより…………… 2
- 人事行政の運営等の状況の公表…… 2・3
- 平成23年度決算の概要…………… 4

木曾広域連合議会だより

第3回定例会（平成24年8月31日）

▼平成23年度木曾広域連合一般会計及び木曾広域連合介護保険特別会計の決算認定が行われ、山下代表監査委員から決算の講評がありました。

▼議案審議では、条例の制定が1件、条例の一部改正が1件、平成24年度補正予算2件が提出され、それぞれ原案どおり可決されました。

木曾広域連合人事行政の運営等の状況の公表

1. 職員数及び職員の給与の状況

(1) 職員数の状況（平成23年4月1日現在及び平成24年4月1日現在）

区 分	職 員 数		対前年比	主 な 増 減 理 由
	23年度	24年度		
連 合 長 部 局	67人	64人	△3	退職4人 採用1人
消 防 長 部 局	66人	67人	1	採用1人
計	133人	131人	△2	

※特別職は含みません。

(2) 人件費の状況（平成23年度決算）

木曾郡の人口 (24年3月1日現在)	歳 出 額 (A)	人 件 費 (B)	人 件 費 率 (B/A)
30,414人	6,418,283千円	1,127,865千円	17.57%

※人件費は、決算における人件費の総計で、非常勤特別職の報酬、職員の給与、退職手当負担金などを含みます。

(3) 職員給与費の状況（平成23年度決算）

給 与 費				1人当たりの 給 与 費
給 料	職 員 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	計	
505,032千円	110,568千円	182,775千円	798,375千円	6,083千円

※1 給与費は特別職を含まない一般職員への支給額です。

※2 職員手当は退職手当を含みません。

※3 1人当たりの給与費は、給与費の計を平成23年度中の在職職員実数で除した額です。

(4) 職員の平均給料月額（平成23年4月1日現在）

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
44.5歳	318,900円	369,900円

※1 平均給料月額とは職員の基本給の平均です。

※2 平均給与月額は住居手当、通勤手当、時間外手当等を含み、平成23年度の給与実態調査で報告されたものです。

(5) 職員手当の状況（平成23年度）

区 分	特 定 管 理 職 以 外		特 定 管 理 職	
	支 給 期	期 末 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当
6月期	1.225月分	0.675月分	1.025月分	0.875月分
12月期	1.375月分	0.675月分	1.175月分	0.875月分
計	2.600月分	1.350月分	2.200月分	1.750月分

(右上に続く)

(6) 職員の初任給の状況

区 分	月 額
高校卒	140,100円
大学卒	172,200円

(7) 級別職員数（平成23年4月1日現在）

区 分	職 員 数
1級	5人
2級	6人
3級	94人
4級	15人
5級	12人
6級	1人

(8) 特別職の報酬等の状況

区 分	報 酬 月 額	期 末 手 当 支 給 割 合	区 分	報 酬 月 額	期 末 手 当 支 給 割 合
副 管 理 者	555,000円	6月期 1.4月 12月期 1.55月	連 合 長	16,000円	支給なし
			代 表 副 連 合 長	12,000円	
			副 連 合 長	8,000円	
			議 長	15,000円	
			副 議 長	12,500円	
			議 員	10,000円	

2. 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

(1) 勤務時間、休憩時間の状況

勤 務 時 間		休 憩 時 間	週 休 日 ・ 休 日
始 業 時 間	終 業 時 間		
午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時	土曜日及び日曜日 祝日法に規定する休日 12月29日から1月3日

(2) 年次休暇の状況

制 度 の 概 要	平 均 取 得 日 数
1年に20日付与（翌年に繰越し可能で、繰越し分を含めて最大40日）	10.9日

3. 分限及び懲戒処分等の状況（平成23年度）

(1) 分限処分 なし (2) 懲戒処分 なし

4. 職員の研修の状況（平成23年度）

研 修 区 分	受 講 者 数	研 修 内 容
市町村職員 研修センター研修	12人	中堅行政職員研修 係長研修 部課長研修 議会書記研修 人事・給与管理事務研修 コーチング研修 カウンセリング研修
専門研修	消防 21人 木曾寮 101人 木曾CC 1人	専門知識及び技術などの習得のための研修 消防：消防大学校ほか 木曾寮：感染症、食中毒予防研修ほか 木曾CC：廃棄物処理施設技術管理者講習
その他	39人	人事評価制度周知研修

※1 受講者数は延べ人数です。

※2 木曾CCとは木曾クリーンセンター（ごみ処理施設）の略です。

5. 職員の福祉及び利益の保護の状況（平成23年度）

区 分	受 診 者 数	内 容
健 康 診 断	54人	年1回（非常勤職員含む）夜勤者は2回 潜水士健康診断 年1回
人 間 ド ッ ク	111人	30歳以上の職員

6. 公平委員会に係る業務の状況（平成23年度）

勤務条件に関する措置要求及び不利益処分に関する不服申立てについては該当なし

平成 23 年度決算の概要

8月31日開催の第3回定例会において、平成23年度一般会計・特別会計決算が認定されました。その概要は、以下のとおりです。

会計別歳入歳出決算総括表

区 分	予算額 (千円)	歳 入 決 算 額		歳 出 決 算 額		繰越事業費 (千円)	差引残額 (千円)
		金額 (千円)	収入率 (%)	金額 (千円)	執行率 (%)		
一 般 会 計	2,945,289	2,949,020	100.1	2,873,348	97.6	75	75,597
介護保険特別会計	3,846,691	3,596,727	93.5	3,544,935	92.2	0	51,792
合 計	6,791,980	6,545,747	96.4	6,418,283	94.5	75	127,389

一般会計

歳 入	決 算 額 (千円)	構成比 (%)	歳 出	決 算 額 (千円)	構成比 (%)	歳出のうち主な臨時的支出 (千円)
分担金及び負担金	2,051,516	69.6	議 会 費	6,492	0.2	イベント観光案内事業委託料 10,104
使用料及び手数料	622,897	21.1	総 務 費	706,224	24.6	CATV加入者管理システム
国庫支出金	4,605	0.2	民 生 費	280,621	9.8	改修委託料 18,472
県 支 出 金	27,797	1.0	衛 生 費	922,347	32.1	共架電柱等移設工事負担金 26,788
財 産 収 入	3,269	0.1	農 林 水 産 業 費	32,653	1.1	新ごみ処理施設建設基金積立金 12,505
寄 附 金	1,120	0.0	土 木 費	42,125	1.5	木曾クリーンセンター補修工事 60,270
繰 入 金	15,203	0.5	消 防 費	642,315	22.4	消防ポンプ自動車整備事業 44,607
繰 越 金	94,774	3.2	教 育 費	78,584	2.7	
諸 収 入	113,139	3.8	公 債 費	161,987	5.6	
広 域 連 合 債	14,700	0.5				
合 計	2,949,020	100.0	合 計	2,873,348	100.0	
前 年 度 比 較	△ 310,839	△ 9.5	前 年 度 比 較	△ 291,738	△ 9.2	

◆23年度は、情報事業の自主放送デジタル化工事及び文化公園の舞台設備整備事業が終了したこと、また、木曾寮特別会計の廃止に伴う繰入金の皆減などにより、歳入歳出において大幅な減となりました。

介護保険特別会計

歳 入	決 算 額 (千円)	構成比 (%)	歳 出	決 算 額 (千円)	構成比 (%)	歳出のうち主な臨時的支出 (千円)
保 険 料	544,109	15.1	総 務 費	82,920	2.3	介護保険支払準備基金積立金 3,795
分担金及び負担金	548,581	15.3	保 険 給 付 費	3,310,380	93.4	
使用料及び手数料	31	0.0	地 域 支 援 事 業	101,927	2.9	
国庫支出金	880,865	24.5	基 金 積 立 金	3,795	0.1	
支払基金交付金	1,003,565	27.9	諸 支 出 金	45,913	1.3	
県 支 出 金	501,606	13.9				
財 産 収 入	30	0.0				
繰 入 金	58,420	1.6				
繰 越 金	49,356	1.4				
諸 収 入	10,164	0.3				
合 計	3,596,727	100.0	合 計	3,544,935	100.0	
前 年 度 比 較	128,223	3.7	前 年 度 比 較	125,787	3.7	

◆第1号被保険者(65歳以上)は対前年度1.1%の減となりましたが、第1号被保険者に占める要介護認定者は対前年度1.5%の増となっています。また、サービス受給者数は対前年度2.4%、保険給付費は対前年度4.3%それぞれ増となっています。

●本誌に関するお問い合わせは木曾広域連合まで

〒399-6101 長野県木曾郡木曾町日義4898-37 TEL.0264-23-1050 FAX.0264-23-1052

ホームページ <http://www.kisoji.com/kisokoiki/> E-mail soumu@kisoji.com

●木曾広域連合構成団体《木曾町 上松町 南木曾町 木祖村 王滝村 大桑村》